

事業実績書

団体名	名田島自治会連合会
-----	-----------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

会員や委員からの意見や提案を積極的に取り入れ、平成30年度作成した第3次名田島地区協働のまちづくり計画を推進する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点 事業名	名田島に新しい魅力を創出し、地区内外に発信 名田島地区フットパスの構築	決算額	124, 087円
②	視点 事業名	名田島の情報を共有し、良さをアピール 名田島のPR事業	決算額	489, 286円
③	視点 事業名	自治会活動の活発化 一集落一事業	決算額	89, 205円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①人口減少に歯止めをかけるため、交流人口の増加を目指して令和元年度に「フットパス向山コース」を設定した。令和2年度にお披露目イベントを計画したがコロナ禍で中止となり、令和3年度に諸課題を検討し、名田島地区民を対象としたお披露目イベントを開催し約50人の参加があり盛況であった。今後は、フットパスの定着と第2. 3コースの増設に向けて努力したい。	◎
②地域づくり活動・第3次名田島地区協働まちづくり計画の進捗状況を、総会資料の配付、広報紙「田園」・自治会だよりを定期的に発行し、ホームページ・フェイスブックを通じてイベントや地域の原風景をリアルタイムに地区内外に発信した。	◎
③平成26年度から実施しており、今年度は厳しい状況であるが5集落が参加者数を配慮し伝統行事の継承やしめ縄作り等を実施した。今後も、自治会活動の活性化や交流を深めるため創意工夫をした事業としたい。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

名田島地区の主要なイベントである「地区民体育大会」、「名田島ちょうちんちょこっとまつり」、「ふるさとまつり」の各種事業が全て中止となり、多数が参加する交流や語らいが出来なかつた。このような中で、令和元年度から取り組んでいるフットパス事業は、地域内の参加者に限定してお披露目イベントが実地でき今後の足掛かりができた。また、広報活動、こども健全育成事業、地域環境づくり・美化事業、芝生化推進事業は参加者等の協力や理解を得て計画どおり推進することができた。令和4年度は「第3次名田島地区協働まちづくり計画」の最終年であるため事業の進捗状況等を検証し、第4次計画の策定に取り組みたい。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	4, 119, 553円
事業概要	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務員2名 (運営費の主な内容) 事務局件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて円滑な事務局運営が出来た。 (今後に向けて) 各委員・各種団体・地域の方々と一層の連携を深め、情報交換や交流を深めたい。

(2)地域振興

事業名	一集落一事業
事業費	89, 205円
事業概要	(実施内容) 単位自治会が新たに行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成する。 (実施時期) 8~12月 (参加人数) 5集落自治会 (成果) 集落における連帯感が生まれた。 (評価) 事業の開催が困難な中で、伝統行事の継承(神楽等)・しめ縄作りなど次世代へ伝える行事を中心に事業が開催された。 (今後に向けて) 非常に好評で、次年度も継続していきたい。

事業名	名田島のPR事業
事業費	489, 286円
事業概要	(実施内容) ①総会資料 ②広報誌「田園」 ③「自治会連合会だより」による会議等開催の結果報告 ④ホームページ拡充・フェイスブックの定期的な更新 ⑤ipadを活用して名田島の姿をPRした。 (実施時期) ①4月 ②広報誌年3回(7・11・3月) ③毎月1回 ④随時 ⑤随時 (参加人数) 地内外多数 (成果) ①~③全世帯配布(約500戸) ④随時更新 ⑤②・④に使用 (評価) 自治会連合会の活動状況を地区民に周知し、また、地区内外に名田島の情報を発信し行事参加者の増加・郷土愛に寄与している。 (今後に向けて) 更なる内容の充実に努めていく。

事業名	イベント補助
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 集客による事業が、コロナ禍のため実施出来なかった。 (実施時期) 中止 (参加人数) 中止 (成果) 中止 (評価) 中止 (評価) 地域の主要なイベント活動を通じて、地域振興を推進していく。

事業名	第3次計画推進費
事業費	124, 087円
事業概要	(実施内容) ①フットパス事業の実施 ②向山フットバスパンフレットの作成(印刷) (実施時期) ①3月12日 (参加人員) ①約50人 (成果) ①地区民の老若男女が参加して交流を深め、向山フットパスコースを再認識した。 (評価) ①身近にある地域資源を巡り、改めて地域の良さを実感するよい機会となった。 (今後に向けて) ①地域内外に積極的なPRを実施したい。また、第2コース設定に向けて準備を加速させたい。

(3) 地域福祉

事業名	健康増進活動補助
事業費	60, 023円
事業概要	(実施内容) 健康相談会 (実施時期) 5~3月 (参加人数) 8集落 92人 (成果) 各集落を巡回開催し、保健師等による講話・健康相談・血圧測定と軽い体操等で心身共にリフレッシュし生きがいと健康づくりにつながった。 (評価) 集落内で健康増進に対する関心が感じられ楽しい交流となっている。 (今後に向けて) 中止となった、いきいきサービス。いきいきサロン助成事業を含めて事業継続していく

事業名	世代間交流事業
事業費	48, 233円
事業概要	(実施内容) 三世代交流合同事業(どんど焼き、消防講演会、新春bingo大会)の実施 (実施時期) 1月10日 (参加人数) 164人 (成果) 新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施し、世代間交流が図られた。 (評価) 例年と違う縮小開催となったが、行事内容の検討を行い準備等の構築が出来た。 (今後に向けて) 中止となった、あるけあるけ大会等を含めて時宜に応じた開催としたい。

事業名	こども健全育成事業補助
事業費	123, 000円
事業概要	(実施内容) 子ども見守り活動・安全チョッキ購入・にこにこ学級・しめ縄作り等への助成 (実施時期) 通年 (参加人数) しめ縄作り 52人 (成果) 見守り活動等の助成・しめ縄作り等を通じて、元気な子供が育っている。 (評価) 各種の助成と活動を継続することにより安心して通学出来る環境を講じている。 (今後に向けて) 子どもたちが健全に育っていけるよう継続していきたい。

(4) 安心・安全

事業名	地域防災活動の促進
事業費	193, 648円
事業概要	<p>(実施内容) ①名田島地区災害避難アプリ構築 ②防災資材の増備 (実施時期) ①12月2日発表・検証会 3月20日完成発表会 ②通年 (参加人数) ① 75人</p> <p>(成果) ①スマートフォンに対応するアプリを作成することが出来た。 ②備蓄内容を確認・検討し増備を行った。</p> <p>(評価) 山口学芸大学に開発してもらっていた名田島地区災害避難アプリを通じて、名田島地区の現状や避難対応についての関心が深まった。 ②備蓄内容を再確認することが出来た。</p> <p>(今後に向けて) ①名田島地区災害避難アプリの改善・普及に努めていく。なお、毎年実施している避難訓練等は中止となつたが今後も継続していく。</p>

事業名	交通安全対策
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 今年度は、カーブミラー設置の申請は行われなかつた。</p> <p>(実施時期) —</p> <p>(参加人数) —</p> <p>(成果) —</p> <p>(評価) —</p> <p>(今後に向けて) 地域からの要望を受け、危険個所の解消に努めていく。</p>

(5) 環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	2, 047, 000円(うち、659, 000円はソフト事業分から流用)
事業概要	<p>(実施内容) 法定外公共物の整備</p> <p>(実施時期) 令和3年8月～令和4年2月</p> <p>(参加人数) 集落自治会が、工事施工業者に発注</p> <p>(成果) 生活用道路 2件(床版、道路舗装) 水路 1件(水路の補修)</p> <p>(評価) 里道及び農業用排水路の機能回復が図られた。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域からの要望を受け対応していく。</p>

事業名	地域環境づくり
事業費	17, 000円
事業概要	<p>(実施内容) 有害鳥獣の駆除</p> <p>(実施時期) 駆除は狩猟期間及び捕獲許可期間</p> <p>(参加人数) 駆除は、地元の山口県吉南獣友会で実施した。</p> <p>(成果) 獣に精通し狩猟免許所有者で組織する山口県吉南獣友会に捕獲器(箱なわ)10基を貸与した結果、イノシシ29頭とヌートリア8頭の捕獲が行われた。</p> <p>(評価) 農産物被害の低減と農地の保全に寄与し、耕作環境づくりの推進が図られた。</p> <p>(今後に向けて) 山口県吉南獣友会と緊密に連絡調整し継続していきたい。</p>

事業名	地域環境美化
事業費	372, 671円
事業概要	<p>(実施内容) ボランティアクラブとPTAが協働して児童や生徒通学路の草刈等を実施</p> <p>(実施時期) 5月・7月・11月</p> <p>(参加人数) 80人</p> <p>(成果) 権野川沿いと南若川沿いの通学路を定期的に清掃し、地域の環境美化につながっている。</p> <p>(評価) 草刈り等により見通しがよくなり、防犯上・交通安上にも効果があった。</p> <p>(今後に向けて) 来年度も事業継続していく。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	ふるさと大学の開講
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) コロナ禍で、集客による事業が出来なかつた。</p> <p>(実施時期) 中止</p> <p>(参加人数) 中止</p> <p>(成果) 中止</p> <p>(評価) 中止</p> <p>(今後に向けて) 事業継続の方向で検討していく。</p>

事業名	ふるさと探訪
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 3集落を巡るウォーキング</p> <p>(実施時期) 11月16日</p> <p>(参加人数) 26人</p> <p>(成果) フットパス構築予定地を、小学2・3年生と地元の方々と一緒に踏査した。</p> <p>(評価) 児童の社会見学とコラボレーションした結果、交流が深まつた。その成果として、後日、児童から発表会招待状があり更なる交流が深まつた。</p> <p>(今後に向けて) 色々な形でのウォーキング等を実施していきたい。</p>

事業名	小学校グラウンド芝生化推進事業
事業費	329, 686円
事業概要	<p>(実施内容) 定期的な維持管理作業(芝刈り・施肥・散水・冬芝播種・砂入れ等)等の実施</p> <p>(実施期間) 通年</p> <p>(参加人数) 332人</p> <p>(成果) 芝生の維持管理作業が定着している。また、5・6年生による芝刈り体験を通じて芝生の感触を楽しみ芝生化を再認識する機会となつた。</p> <p>(評価) 地域のボランティアで構成される名田島しばもり隊の努力により適正に管理されており、良好な芝生を提供することができた。</p> <p>(今後に向けて) 今後も適切な管理に努め、地域住民の交流の拠点となるよう更なる利活用を図っていきたい。</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。